

## DDプログラムの募集概要

長崎大学大学院経済学研究科は、西南財経大学金融学院との間にダブル・ディグリー・プログラム（以下「DDプログラム」という。）に関する覚書を締結し、両大学の博士前期課程学生を対象としたDDプログラムを実施します。

DDプログラムとは、双方の大学に正規学生として入学し、在学中に、相互の大学に1年間留学することにより、双方の大学の修了要件を満たしたうえで、両大学の学位（修士）を取得することができるプログラムです。

### 1 DDプログラムの日程

2017年度入学の標準的なDDプログラムの日程は下記のとおりです。学生の在籍大学における本人の修学状況により、日程の組換えや期間の短縮も可能です（履修期間は一方の大学の単位取得に必要な最短学習期間より短くしてはならない）。

また、双方の学位認定は自動的に与えられるものではなく、学位取得のための指導教員との綿密な事前打ち合わせが必要です。両大学において1年ごとに単位取得のうえ、進捗状況について確認を行い、要求レベルに達しなかった場合は、派遣を中止させることもあります。

#### (1) 受入(西南財経大学 → 長崎大学)

DDプログラム	スケジュール（予定）
1 西南財経大学に入学	2017年9月入学
履修及び研究指導	
2 西南財経大学にDDプログラム出願書類提出	2017年11月初旬
3 西南財経大学選考委員会(書類選考・面接)	2017年11月中旬
4 長崎大学へ推薦	2017年12月上旬
5 長崎大学選考委員会による書類選考	2018年1月中旬
6 合格(受入許可・発表)	2018年2月上旬
7 入学手続	2018年3月上旬
長崎大学に入学	2018年4月
8 長崎大学(入学・在学・修了)	2018年4月～2020年3月
9 渡航手続	2018年7月
渡日	2018年9月下旬
10 長崎大学での履修単位認定(10単位まで)	2018年9月
11 長崎大学において履修及び研究指導(6科目)	2018年10月～2019年8月
報告会(テーマ・中間・最終)	2018年11月, 2019年5月・7月
帰国	2019年8月下旬
12 長崎大学での論文提出	2020年1月初旬
長崎大学での論文審査	2020年2月中旬
長崎大学での学位取得	2020年3月
13 西南財経大学(在学・修了)	2017年9月～2020年7月
履修・研究指導・就活	

西南財経大学の研究テーマ報告	2019年3月
西南財経大学の学位論文提出	2020年3月
西南財経大学論文審査	2020年5月
西南財経大学学位取得	2020年6月

(2) 派遣(長崎大学 → 西南財経大学)

DDプログラム	スケジュール (予定)
1 長崎大学に入学	2017年4月入学
履修及び研究指導	
2 長崎大学にDDプログラム出願書類提出	2017年6月初旬
3 長崎大学選考委員会による書類選考・面接	2017年6月中旬
4 西南財経大学へ推薦	2017年6月下旬
5 西南財経大学選考委員会による書類選考	2017年7月初旬
6 合格(受入許可・発表)	2017年7月中旬
7 入学手続	2017年9月
西南財経大学に入学	2017年9月
8 西南財経大学(入学・在学・修了)	<b>2017年9月～2019年12月</b>
9 渡航手続	2018年1月初旬
渡中	2018年2月
10 西南財経大学での履修単位認定(15単位まで)	2018年3月
11 西南財経大学で履修及び研究指導(3+2+1科目)	2018年2月～2019年2月
12 西南財経大学の研究テーマ報告	2019年1月
西南財経大学の学位論文提出	2019年10月
西南財経大学の論文審査	2019年11月
帰国	2019年3月
西南財経大学での論文審査結果公表	2019年12月
西南財経大学での学位取得	2019年12月
13 長崎大学(在学・修了)	<b>2017年4月～2020年3月</b>
西南財経大学留学中の取得単位の認定(6科目)	2019年4月
履修及び研究指導・就活	
報告会(テーマ・中間・最終)	5月・7月・11月
長崎大学の論文提出	2020年1月初旬
長崎大学論文審査	2020年2月中旬
長崎大学学位取得	2020年3月

2 募集人員 5人以内

3 出願資格

(1) 西南財経大学学生

① 西南財経大学に在学し、出願時における成績が原則としてCET-6級相当の英語能力

かつ GPA3.6 以上(5 点満点)の者

② 留学先での研究分野に関する基礎知識を有する者

(2) 長崎大学学生

① 長崎大学に在学し、原則として TOEIC スコア 650 以上の英語能力かつ GPA3.0 以上(4 点満点)の者

② 留学先での研究分野に関する基礎知識を有する者

#### 4 出願手続

DDプログラムに志願する者は、在籍大学の指導教員と相談のうえ、下記出願書類を所属大学の担当係（長崎大学経済学部支援課大学院係または西南財経大学の担当係）に所定の期日までに提出してください。

出願書類

① 入学願書【様式①】【Form 1】

② 在籍大学指導教員の推薦書【様式②】【Form 2】

③ 留学計画書（英文と母国語を 1 通ずつ）【様式③】【Form 3】

④ 健康診断書【様式任意】

⑤ 学部及び大学院の成績証明書

⑥ CET-6 または TOEIC スコア結果の写し

#### 5 選考方法

(1) 在籍大学における選考委員会において、出願書類による書類審査及び面接により、候補者を選出します。

(2) 候補者を留学先大学に推薦します。

(3) 留学先大学における選考委員会において、受入の可否審議、決定を行い、学長が入学を許可します。

#### 6 合格（受入許可・発表）

E-Mail により出願者及び在籍大学指導教員へ連絡し、後日、合格通知書を送付します。

#### 7 入学手続

合格者は、所定の期日までに、以下の書類を留学先大学の担当係へ提出してください。

(1) 宣誓書

(2) 写真（縦 4 c m × 横 3 c m）2 枚

#### 8 VISA 取得及び渡航手続

(1) 入学手続が完了した者については、各大学から在留資格認定証明書を申請します。個人的な理由による手続上の不備は、その学生が責任を負うこととします。

(2) 学生は在留資格認定証明書を受け取り次第、領事館で VISA を申請してください。

(3) 渡航手続期限までに、以下の書類を在籍大学の担当係へ提出してください。

① 留学願

② パスポートのコピー

9 留学先大学で留学生オリエンテーション及び各研究科実施のオリエンテーションを受け、受入教員に配属されます。

#### 1 0 検定料・入学料及び授業料等

在籍大学の授業料は、納入する必要がありますが、留学先大学では検定料・入学料・授業料・学生管理費・語学教育費等は徴収されません。

ただし、渡航費用及び留学先での生活費（宿舍料、食費、教材費、保険料等）は自己負担になります。

#### 1 1 単位の取得

##### (1) 授業科目の区分及び履修方法について

授業科目の区分及び履修方法は、留学先大学の履修案内をご参照ください。

##### (2) 単位互換について

西南財経大学の学生は、長崎大学に入学する前に西南財経大学で修得した単位について、10 単位(入学前の既修得単位の認定)を限度として、長崎大学の授業科目の単位として認定を請求することができます。さらに、長崎大学に入学後、西南財経大学で履修した単位について、10 単位(他研究科等における修得単位の認定)を限度として、長崎大学の授業科目の単位として認定を請求することができます。

長崎大学の学生は、西南財経大学に入学する前に、長崎大学で修得した単位について、15 単位を限度として、西南財経大学の授業科目の単位として認定を請求することができます。または、西南財経大学に入学後、長崎大学で履修した単位について、15 単位を限度として、西南財経大学の授業科目の単位として認定を請求することができます。(詳細は、指導教員・副指導教員及び大学院係で確認してください。)

##### (3) 修了要件

両大学が定める修士課程の修了要件(単位、授業科目及び学位論文の基本要件)を満たすことです。

長崎大学の修了要件は、2 年以上研究科に在学し、30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することです。

西南財経大学の修了要件は、2 年以上学院に在学し、30 単位以上の授業科目を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学院の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することです。

##### (4) 学位論文

長崎大学及び西南財経大学の学位(修士)を取得するためには、2つの論文(同一内容でないもの)を提出しなければなりません。学位審査は、それぞれの論文に対して行われます。

論文審査の方法は、テレビ会議等の方式によることも可能です。

#### 1 2 学位証書および卒業証書

DDプログラムの学生は両大学の修了要件を満たしたうえ、両大学の学位を取得します。長崎大学では学位記（日本語版及び英語版表記）を授与します。西南財経大学の学位授与は、中国語版の学位証書（英語版を含む）及び中国語版の卒業証書を授与します。なお、必要な学生には西南財経大学（国際教育学院）が卒業証書の英語版翻訳を提供することができます。

## 長崎大学大学院経済学研究科と西南財経大学金融学院との

### DDプログラムの受講計画

#### 【西南財経大学の派遣学生用】

講義分類	講義名称（双方対応課程）		単 位	受講大学		注記	
	西南財経大学	長崎大学		西南財経大学	長崎大学		
必修科目	基礎講義科目	中级宏观经济学	マクロ経済学	2	西南で取得	認定	
		中级微观经济学	ミクロ経済学	2	西南で取得	認定	
		经济统计研究	統計学	2	西南で取得	認定	
		管理学研究方法	経営学	2	西南で取得	認定	
		会计理论与实务	会計学	2	西南で取得	認定	
	特化講義科目		日本・アジア国際関係特講	2	認定	長崎で取得	第1専門 クラスター
			国際経営特講	2	認定	長崎で取得	
		国际金融	国際経済学特講	2	認定	長崎で取得	
		金融計量分析	数理計画法特講	2	認定	長崎で取得	アジア市場分析 Ⅱにより代替
		中级計量経済学	計量経済学特講	2	西南で取得	認定	必修
			選択科目1	2	認定	長崎で取得	(注1)
			選択科目2	2	認定	長崎で取得	(注1)

注：

1. 西南財経大学の学生は、下記の選択科目群から2科目を選んで履修しなければならない。

選択科目：①異文化コミュニケーション特講

②アジア経済特講

③国際金融論特講

2. 西南財経大学の学生は、それぞれの学校の必要な科目を履修しなければならない。長崎大学の履修科目（1科目あたり16週：15週授業+1週試験）については、次にとおり、合計30単位以上を取得しなければならない。

長崎大学入学前の認定単位 10 単位（基礎講義 5 科目から 4 科目履修必要、西南財経  
大学で中級計量経済学を履修しなければならない）

長崎大学留学中取得単位 10 単位（6 科目以上）

修士論文 10 単位

3. 学生は、長崎大学の学位論文基準に基づいて、指導教授から英語、日本語又は中国語により論文指導を受けることができる。修士論文の使用言語は日本語または英語とする。日本語による場合は 20,000 字以上、英語による場合は 6,000 語以上とする。論文内容の要旨の字数は、日本語による場合は 2,000 字以内、英語による場合は 1,200 語以内とする。論文審査はテレビ会議等の方式によることも可能である。

## 西南財経大学金融学院と長崎大学大学院経済学研究科との

### DD プログラムの受講計画

#### 【長崎大学の派遣学生用】

講義分類		講義名称（双方対応課程）		単位	受講大学		注記
		長崎大学	西南財経大学		長崎大学	西南財経大学	
必修科目	公共必修		中国国情介绍	2	認定	西南で取得	開講状況に 合せて1科目を 選択
			中国经济介绍	2	認定	西南で取得	
	学科基礎	マクロ経済学	中級宏观经济学	3	長崎で取得	認定	
		ミクロ経済学	中級微观经济学	3	長崎で取得	認定	
		計量経済学特講	中級計量经济学	3	長崎で取得	認定	
	专业必修	金融論特講 I	金融经济学	3	認定	西南で取得	第2専門 クラスター
金融システム 特講		公司金融	3	認定	西南で取得		
金融論特講 II		投資学	3	認定	西南で取得		
選択科目	公共选修	統計学	经济统计研究	2	長崎で取得	認定	
		経営学	管理学研究方法	2	長崎で取得	認定	
		会計学	会计理论与实务	2	長崎で取得	認定	
			選択科目1	2	認定	西南で取得	(注1)
			選択科目2	2	認定	西南で取得	(注1)

注:

1. 長崎大学の学生は、修了要件のうち、西南財経大学で 2 科目の選択科目（金融学院以外の学院の科目）を履修することができる。修得単位は西南財経大学金融学院の要卒単位と

して認定する。

2. 長崎大学の学生は、それぞれの学校の必要な科目を履修しなければならない。西南財経大学の履修科目（1科目あたり18週：16週授業+2週試験）については、次のとおり、合計36単位を取得しなければならない。

西南財経大学入学前の認定単位 15 単位

西南財経大学留学中取得単位 15 単位（5科目+1科目）

修士論文 6 単位（文献精査 2 単位+課題報告 4 単位）

3. 学生は授業単位取得後に修士論文テーマの開始および報告を行う。西南財経大学の学位論文基準に基づいて西南財経大学の修士論文は、指導教授から英語、日本語又は中国語により論文指導を受けることができる。論文審査はテレビ会議等の方式によることも可能である。

長崎大学大学院経済学研究科長

西南財経大学金融学院院长

---

2014年 月 日

---

2014年 月 日